

志学地区での小さな拠点づくりに向けての取組について

1 志学地区について

志学地区は、大田市南東部に位置し、地域内には 6 自治会があります。平成 28 年 10 月の現場支援地区選定当時、人口 592 人、世帯数 266 世帯、高齢化率 50.1%を超えていました。

地区内には、保育園 1 園、小学校 1 校、中学校 1 校が設置されており、四季を通じて三瓶山や温泉に観光客が多く訪れている地域です。

■ 志学地区での四季の催し



さんべ桜まつり（春）



ふうりんおんせん（夏）



ぐるっと三瓶くにびきウオーク（秋）



さんべ志学の雪あかり（冬）

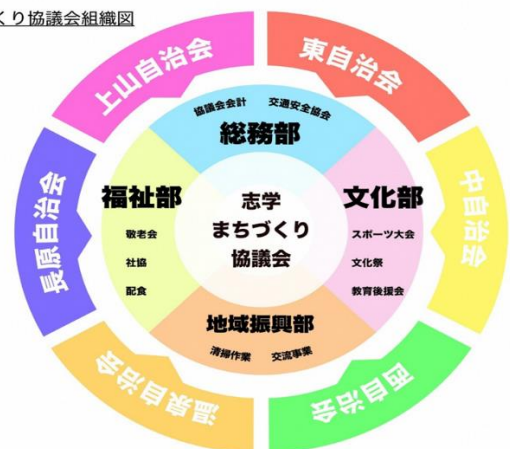


2 現場支援地区に選定された経緯

志学地区では、平成 21 年 4 月に地区内全住民が会員となる志学まちづくり協議会が発足しています。協議会には、地区社会福祉協議会、消防団など 20 団体が参画しており、総務部、地域振興部、福祉部、文化部の 4 部体制で活動をされてきていました。

そのような中でも、子どもの減少や、農業の担い手不足、高齢者が安心して住み続けることのできるための環境整備など、課題が山積しており、解決に向け、現場支援地区への選定について大田市へ意向表明をされました。

志学まちづくり協議会組織図



3 現場支援地区での活動

現場支援地区の選定後は、10年・20年先を見据えた「地区のビジョンづくり」に取り組みました。

未来会議（全7回）開催

機運の醸成、関わる住民の拡大

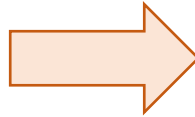


①現状の把握、課題の抽出

②事業・活動の抽出

③目的と目標の方向性の共有

手法：女性や学生など、多世代参加
のワークショップ



志学地区まちづくり 計画の策定

・つながりと魅力をつくる

・交流と定住をつくる

・仕事と収入をつくる

の3つの柱

キャッチフレーズ：

い〜湯 い〜人 い〜自然

みんなでいこうや ほっと志学

4 その他

平成30年6月には、安来市赤屋地区から組織・体制づくり等に関して志学地区に視察に来られました。

志学地区の取組内容について、説明、意見交換をするとともに、赤屋地区の取組についても話を聞くことができました。

今後も各地の事例を参考にしながら、取組を進めていきます。

